「第4回　チャレンジオートテストin宮崎」参加報告

工学研究科　自動車シスム工学専攻　２年　戸次祐太郎

10月2日に宮崎大学の駐車場において開催された「第4回　チャレンジオートテストin宮崎」に参加し、「軽自動車クラス」において優勝しましたのでご報告致します。

このオートテストとは、英国が起源とされるバックギヤを盛り込んだミニジムカーナであり、英国では年間1,000回近く開催される程、ポピュラーなモータースポーツです。通常モータースポーツを行うにあたり、運転免許とは別にライセンスと呼ばれる許可証が必要になります。しかし、このオートテストは運転を楽しむことが目的で、誰もが自分の愛車で参加できる上、ライセンスは必要ありません。また、完走すればモータースポーツ国内Ｂライセンスの申請資格が得られます。参加車両も保安基準に適合したナンバー付き車両で、ロールケージや安全装備の表記は無く、参加者の服装および車両装備についても自由とされています。　なお、クラスは「軽自動車クラス」と「普通車クラス」があります。

今回私は、愛車のアルトで「軽自動車クラス」にエントリーしました。参加車両は全23台。競技は2回タイム計測をされます。合計のタイムが少ない選手が勝ちですが、コーンに接触や一時停止を無視したりすると、ペナルティが課せられます。正確な車両感覚をつかんで普段の運転を行っているかが、勝利への近道ではないかと考えます。

私は、１回目のタイム計測時に無理な運転を行い、トップタイムを出したものの車両に若干のダメージを負わせてしまいました。2回目のタイム計測はベストな状態では走れない状況ではありましたが何とか逃げ切り、今大会優勝することができ、更には同率ですがシリーズの1位にまで食い込むことが出来ました。

最終戦が12月5日、それまでに車両のダメージ部分の修理を行わなければなりません。精一杯修理調整を行い、シリーズチャンピオンを獲得したいと思います。

　車に興味がある方や運転に自信があるかたなど、一緒にモータースポーツを盛り上げませんか？